

by サトリラボ



プロダクトについて

FuwaFuwaTimeは こんなときに大活躍!

懇親会の雰囲気をふわふわに! MTGの怒られをあいまいに!

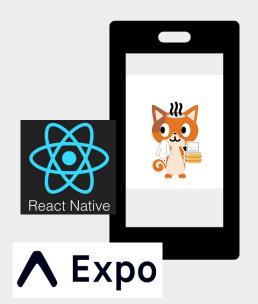




気まずい時、**離席した**時、 ねこちゃん(or わんちゃん)が現れて **みんなHappyに!**

実機デモ

構成図 ~ネガティブワードチェック~



① **音声データ**を送る

④ ネガティブワードを検出し たら猫ちゃんを表示









Google Cloud



2 Google Speech-to-Text で音声情報をテキストに 変換

Deep Learningフレームワーク





HUGGING FACE

③ 感情分析用に fine-turning した 言語モデル(BERT)を用いて、 ワードのポジティブ/ネガティブ を判 断

技術的アピールポイント

─ 透過GIFアニメーションの作成、カメラ映像にオーバーレイして再生させる

開発プロセス

開発プロセス

- プロダクトの迅速な決定
 - アイデアソンでベースのアイデアは完成していた
 - 発散 30min 収束 1h で迅速に意思決定できた
- ツール選定
 - Discordでスレッド、ボイスチャットを活用した開発
 - メンバーが多い利点を活かして随時タスクフォースを結成
 - GitHubのProject(カンパン)でタスク管理
 - MUSTの要件とWANTの要件に分けて優先度の決定
 - タスクをIssue化して各メンバーにアサイン
- 1時間に1回進捗を確認するアワリーMTGを導入
 - 技術選定の大幅な方針転換 (Swift → React Native)
 - 現状の進捗を確認しながらタスクの取捨選択・優先度の見直し



まとめ

まとめ

ハッカソンらしい作品ができた!

人数が多いなりに**タスク分配の工夫**ができた

アイデア出しで煮詰まらず、計画的に進められた

SPAJAMを楽しめた!!!

質疑応答用

プロダクトの使い方

- 1. スマートフォンを**PCに接続**する
 - SnowなどのアプリをZoomで使うときと同様

2. スマートフォンを**画面共有** or **OBS**を 用いた仮想カメラデバイスとして使用

